

学校の現状と課題

児童アンケートの結果から

- ・8割の子どもがめあてを持って進んで学習できると答えるものの、2割ほどが学びに消極的と感じている。
- ・ステップタイムやベーシックタイムを通して、9割の子どもが読み・書き・計算の力がついてきたと自覚している。
- ・廊下歩行など昨年より実行できているが、子どもはそう意識していない。
- ・規範について子どもはいけないと知っていながら実行できていない。

めざす子どもの姿・めざす学校の姿

本気に・元気に・根気よく
～こどもが 教職員が 保護者が～

【学校教育目標】

「自ら学び、心豊かに育ち合う子どもを育てる」

- ・学びを深める子
- ・互いに認め合い、助け合う子
- ・体を鍛え、元気で明るい子

①確かな学びと

②心の教育の充実と

③健康な体づくりの支援

自尊感情 } の高揚

確かな学力の
育成を図ります

- * 授業の充実に努める
 - ・自分の思いを伝え、高め合う授業づくり
 - ・学年内の日常的な授業研究
 - ・電子黒板等、教育機器の

基礎基本の学力の
充実を図ります

- * 学びの一体化の実践
 - ・ベーシックタイムの継続と充実
 - ・算数学力補充タイム(ステップタイム)の見直しと活性化
- * 少人数授業の指導の工夫
 - ・一斉授業の中での個別指導の工夫
 - ・効果的な少人数指導の見直し
- * 家庭学習の習慣化と

一人ひとりの心の

- * 支え合うなかま集団の育成
 - ・学級の課題をもつ子どものかかわり合いを通して支えあえる集団の育成
 - ・子ども同士のコミュニケーション力の育成
- * 計画的な道徳教育の推進
 - ・校内生活規範の高揚・指導
 - ・その他規範意識の高揚・指導
- * 人権教育の充実
 - ・自尊感情の高揚
 - ・思いやる心の向上
- * 児童が主役の活動重視 → 満足感・充実感
 - ・学校行事の充実
 - ・児童活動の充実
- * 学びの一体化推進と運動
 - ・小学校・中学校間の交流
 - ・幼・保との交流
 - ・教員間の交流

幅広い運動体験に
努めます

- * さまざまな運動の指導
 - ・体育の準備運動の充実
- * 子どもの自主的な運動体験
 - ・自由遊びへの活用

一人ひとりの体力の
向上を図ります

- * 体育科の充実
 - ・運動量を保障する指導
 - ・振り返りのできる手立ての工夫
- * 自由遊びの内容の拡大

④家庭・地域との連携

- * 教育活動の保護者と地域に公開。
 - ↓
 - 教育活動に対する評価
 - ↓
 - 教育活動の改善
- ・年4回の授業参観・フリー参観(基本的には常時開放)
- ・学校だより・学級だよりによる情報発信の継続
- ・ホームページの活性化の継続
- * 地域との連携
 - ・学校づくり協力者会議の開催
 - ・四校園館会議による

⑤教職員の

教職員相互の学び合いを推進します 学年内の活性化を重視

- ・学び合う教職員集団づくり(研修の充実・生徒指導の推進)
- ・日常の授業の研修(学年内の教材研究)
- ・すべての情報の共有化による協働意識の高揚(報告・連絡・相談の円滑化)
- ・学年としての取り組みを基軸に個人の教育活動を(P)(D)(C)(A)に則り、継続的に改善